

Open My Eyes

「Smart Cityによる自立分散社会の実現へ」

市民・地域主導によるデジタルイノベーション

2021

アクセント・イノベーションセンター福島

マネジング・ディレクター センター共同統括

中村彰二郎

ACCENTURE INNOVATION CENTER FUKUSHIMA

NATIONAL AGENDA



震災復興

BIG DATA

Analytics

地方創生

Smart City

API

低生産性

Connected Industries

AI/RPA

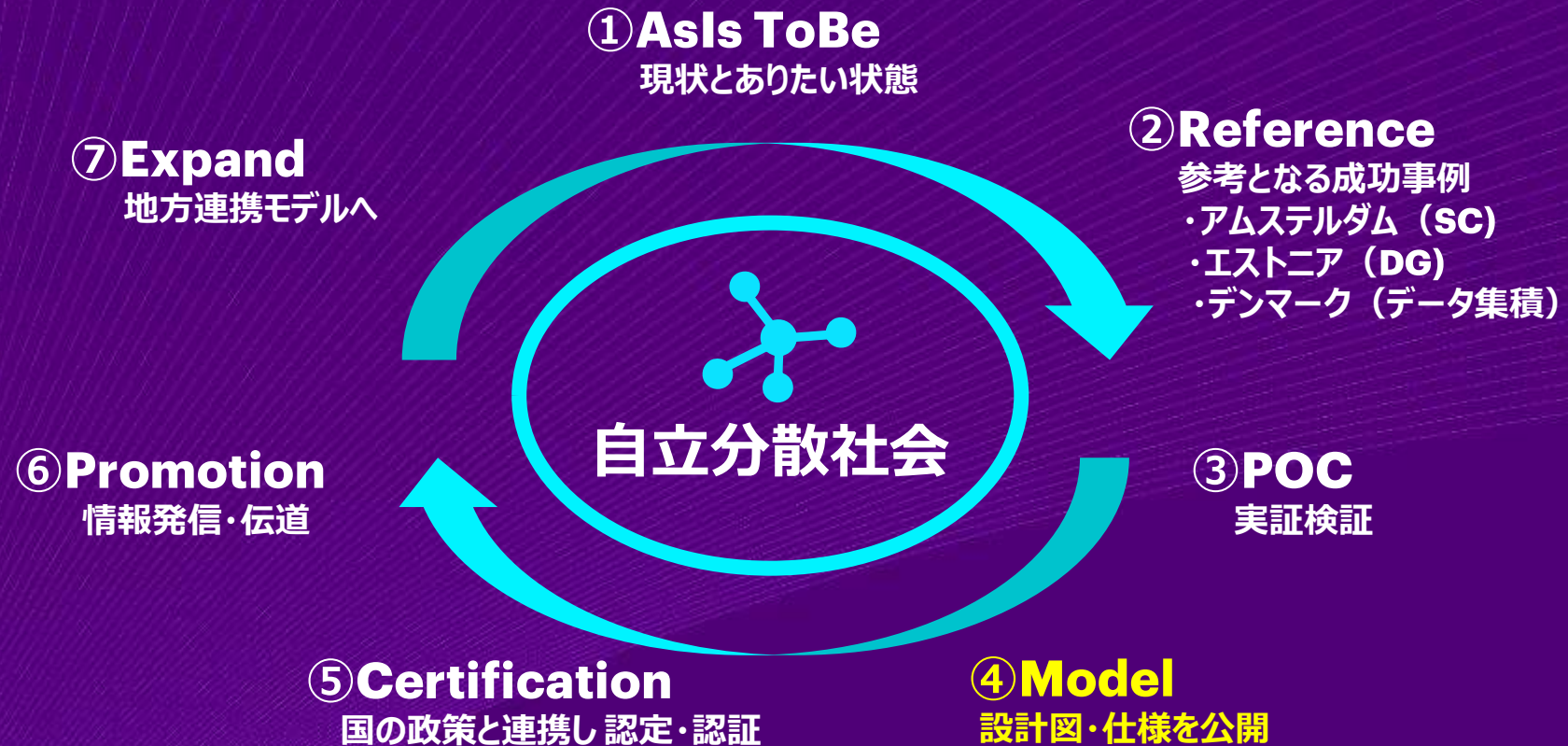
Post Corona

IoT-Platform

Blockchain

OPEN FLAT CONNECTED COLLABORATION SHARE

自立分散型社会実現に向けたサイクル



スマートシティに関する会津若松市の取組

2011年に弊社・会津若松市・会津大学の3者で連携協定を締結。将来に向けた、持続可能な街づくりを目指し、スマートシティ計画を策定・産官学及び国からの支援を得つつ各種プロジェクトを推進。

産業の魅力を国内外に発信し、優れた「技術」「人材」「資金」を誘致

地場の特性を活かしつつ、高い競争力を持つ製品・サービスを創出

ICT/Digital を軸とした会津大学との協業により、地域の新たな雇用につながる産業創出・街づくりを支援



- 福島イノベーションセンター設立
- 復興計画策定（スマートシティ計画）



- 再エネ・省エネPJT



- 会津若松市でのモデル実証事業の拡大、他自治体への横展開

Jun.2011
3者連携協定

2012

2013

2014
2015

2016
2017

2018

2019

現在



- 「スマートシティAiCT」オープン

- 各サービス実証（教育・観光・ヘルスケア等）

- デジタルプラットフォーム整備
- サテライトオフィス整備事業



- データプラットフォーム
- 会津大学ICTセンター

スマートシティによる地域イノベーション全体像

※ID登録者および月に複数回利用しているユーザー数

市民・観光客・移住者・事業者

89,000 ユーザー※
MyID/マイナンバーカード活用

モビリティ	フィンテック	教育	ヘルスケア	エネルギー	観光 (インバウンド)	食・農業	ものづくり (Industry 4.0)	防災
市街地・郊外・山間過疎地域を連携させ、抜本的に今後のモビリティの在り方を見直し実証	地域一体となったID決済による地域共通キャッシュレス基盤整備。購買データの地域でのデータ活用	小中高のデータ連携による個々に合ったラーニングサービスの提供。遠隔教育による教員働き方改革	AI/音声認識自動入力カルテによる医師の効率改善、患者へのデータ分析FBによる予防医療へのシフト	地産地消の地域エネルギー（電力+都市ガス）マネージメント事業の推進	スマートリゾートシティに向けたマタープラン整備。デジタルDMOを活用したデジタル観光の推進	IoT農業推進による生産性向上、生産量と質の確保、若手の雇用確保	地域における中小製造業の面的ICT/IoT化に取り組みコネクテッドインダストリーを推進	事前オプトインに基づくパーソナライズ型の防災サービス「マイ・ハザード」の提供

デジガバ・地域共通キャッシュレス・ポイントインフラ

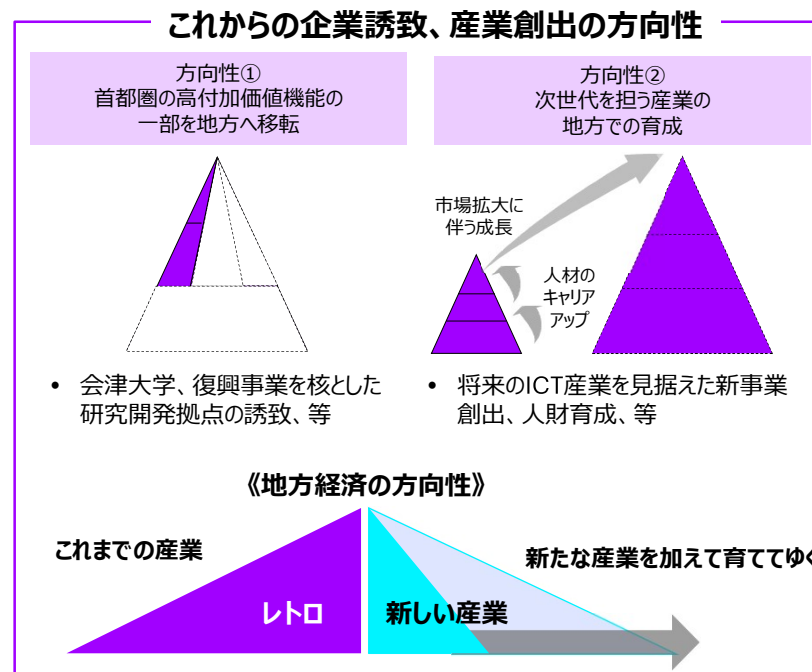
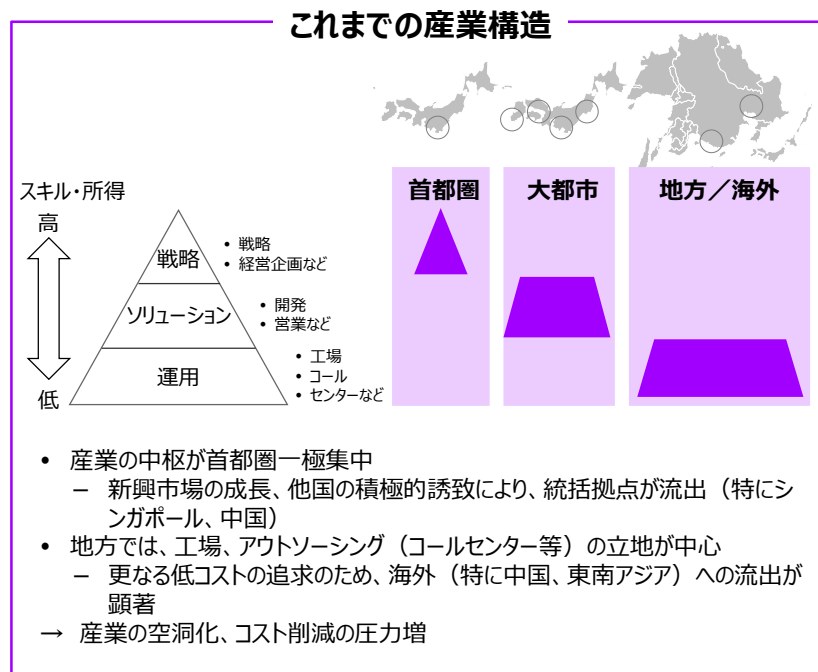
外国人宿泊者数
5.3倍
(※2015年・2018年比)

NewIT人材育成	デジタル産業の集積 機能移転と地元採用	先端プロジェクトを誘致・推進
アナリティクス講座 セキュリティ講座 サイバー演習	ICTオフィスビル 500名	AI/RPA・ディープラーニング チャット・ロボット FIWARE/X-ROAD
実データを活用した人材育成 316 データセット 52アプリ	APIエコミー・オープンイノベーション オープン・パーソナル・ビッグデータプラットフォーム 情報信託/PDS	デジタルガバメント推進 (BPR・クラウド・バイドフォルト)
5G/ローカル5G/LPWA		
多種多様なデータを収集・蓄積		

首長のコミットメント・市議会の理解・産官学連携体制

機能分散社会モデルへの挑戦

- 会津地域の先端デジタル技術やサービス実証フィールドとしての特性を活かし、地方創生モデルを推進
- 高付加価値な業務や成長産業を地方に根付かせ、競争力の高いサービスを地方から全国に向けて展開



2011年～2020年のアウトカム

30%

⑥ 誘致企業と地元企業の協業により、**地元企業の生産性を向上**し地に足ついた地方創生を実現
第二ステージ



① 地域特性を生かした注目されるプロジェクトの立ち上げ
スマートシティ会津若松



② 方向性を共有する企業を誘致し、**交流・関係人口の増加**

100 団体

⑤ 企業誘致による都市圏からの転入増 & 育成した地元人材の採用による転出減による**生産年齢人口の地元定着**



③ プロジェクトに必要な人材を**会津大学と育成**
(アナリティクス人材育成)

1000 人

32 社

④ 企業の移転ニーズを踏まえた集積拠点を整備し、本格的な企業誘致・機能移転の実現
(会津ICTビル「AiCT」)

【スマートシティAiCT】の入居事業者

2019年4月22日にICTオフィスビル「スマートシティAiCT」がオープンし、様々な業態・業種の32社が入居。
(2021/1/18現在)



●東京からの機能移転事業者

アクセンチュア(株)、T I S(株)、SAPジャパン(株)、
バンブージャパン(株)、東芝データ(株)、
日本電気(株)、ニューラルポケット(株)、
オリックス自動車(株)、日本マイクロソフト(株)、
(株)プリスコラ、三菱商事(株)、
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)、凸版印刷(株)、
ソフトバンク(株)、セイコーエプソン(株)
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、(株)エムアイメイズ、
(株)イクシング ほか

●会津若松地域事業者

(株)会津ラボ、(株)会津コンピュータサイエンス研究所、
(株)エフコム、(株)オノヤ、(株)デザインウム、
会津アクティベートアソシエーション(株)、(株)アイザック、
(株)エヌ・エス・シー ほか

参照：写真会津若松市Webサイトより
入居事業者情報：会津若松市提供情報をもとにアクセンチュア(株)が作成